



# エコドライブインタビュー

～ 組合員さん独自の取り組み教えてもらいました！～

昨年実施したエコドライブアンケートについて、組合員の皆さまご協力くださりまして誠にありがとうございました！  
こちらのコーナーでは、アンケートにご回答いただいた一部の組合員さまに取り組みの内容や効果的な方法などについてインタビューにお応えいただき、ご紹介させていただいております！

班体制にすることで、  
班で協力しながら一人一人が、  
主体的にエコドライブに  
取り組むようになりました！



▲ 右から石川社長、奥平係長



## 東和通商株式会社

静岡県富士市(沼津支部)

主な荷物 食品液状素材 保有台数 33台 エコドライブ実施期間 約9年

“ できない人を指摘するのではなく、  
できる人を皆の前で評価する ”

### Point 1

「エコドライブ活動コンクール※1」に  
参加し、優秀賞を受賞！

※1:「公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団」主催

### Point 2

ドライバーのモチベーションを  
上げる様々な社内表彰制度！

### ▼ Let's Interview!

Q1 エコドライブのアンケートでは「エコドライブ活動コンクール」に参加されたこととありますが、コンクールでは優秀賞を受賞されたこともあったんですね！参加されるきっかけとなったことはなにかありますか？

A1 ドライバーは運転するときは孤独です。しかし組織で働くには協力していかななくてはならず、エコドライブにおいてもひとりひとりが主体性を持ち、助け合って活動しなくてはなりません。また、働くことはただ給料をもらうだけと考えるのではなく、世の中から必要とされているということや自分自身の成長に繋がるのだということを知ってほしいと思い、社員の成長に繋がるのではないかと考えコンクールへの参加を決めました。  
また、コンサルから良い行いは表面化したほうが良いとアドバイスをいただいたこともきっかけとなりましたね。

Q2 ひとりひとりが成長してほしい、レベルアップしてほしいという社長の思いが社員の皆さんに伝わった結果がこうして賞として評価されることはとても嬉しいですね。

A2 そうですね。しかし、はじめは全然社員にも浸透せず、うまくいきませんでしたよ。辛く、苦しいと思ったこともありましたが、奥平係長をはじめ、周りに支えられて、社員にやってほしいことを地道に伝え続けました。

全車両にエコドライブの診断ができるテレマティクス機器を導入しているのですが、モチベーションアップのために点数が高い社員には社長賞やありがとう賞などの表彰を行い、良い点数を取る社員を評価し、感謝を伝えました。

班体制で活動を行ってらっしゃるのですが、だんだんとひとりひとりがテレマティクス機器の点数を意識し始め、班のなかでも互いにアドバイスをし合っていくようになりました。いまではほとんどのドライバーが満点に近い数字を取るようになってきました。逆に成績の悪いドライバーには班のみんなで応援して、どうやったら点数がとれるか考えてみてください。



エコドライブ活動コンクールにて  
優秀賞を受賞した際の表彰楯

Q3 みんなで応援して助け合う、とても素敵なことですね。成績が悪くても次こそは良い成績をとるぞとやる気が出そうです！社員の皆さんが協力することやエコドライブが浸透したことで、何か会社として効果を感じていますか？

A3 そうですね、社員の意識が変わり、確実に事故防止に繋がっていると思います。  
近年はカーボンニュートラルやSDGsという言葉をよく耳にしますが、事務所でもなるべく環境にやさしいものを取り入れています。これからも世の中の流れをしっかりと捉えながら、社内での取り組みを地道に続けていきたいと思っています。



表彰されたドライバーの  
名前がバッチリ表彰楯を  
事務所へ掲示

### Special Thanks



社員を大切にする社長の思いがドライバーの皆さんに伝わり、助け合いや感謝が社内全体へ広がっていった背景には社長や会社の皆さんの努力があったからこそだと感じました。感謝の気持ちや継続していくことの大切さを改めて感じ、ぜひ私たちも見習っていききたいと思います！  
東和通商株式会社の石川社長、奥平係長、そして関係者の皆さまお忙しい中ご協力いただきありがとうございました！